

## 取組みのカテゴリ

労働安全教育の工夫

フォークリフトの安全対策

外部委託業者の安全対策

内部監査

墜落・転落対策

## 企業情報

所在地：茨城県

従業員：166名

## 背景

- 労働災害をきっかけに、従業員の安全を守れなければ、食の安全も守れないという意識の高まり。
- 所在地の労働安全協会の会合に参加し、異業種の安全の取組みを聞いて。

## 取組内容

### 1. 【ルール遵守の意識付け教育】

- 労災原因の大部分がルール不遵守だったため、まず監督者の安全意識向上のため、取組んだ安全対策を全員、必ず月1回の安全衛生委員会と安全への取組み発言の会で発表させました。監督者の意識が変わると部下へそれが展開され職場の意識が変わりました。

### 2. 【フォークリフトの接触事故予防の改善】

- フォークリフトの労災事故が過去に発生していたため、後退だけでなく前進でも音が鳴るようにしました。さらに、リミッターをつけて速度超過できないようにしました。

### 3. 【外部委託業者の労働災害を予防する注意喚起】

- 輪留めをしないドライバーへ当社の安全の取組みを伝達し、繰り返し輪留め徹底の声がけを実施しました。
- さらにトラックヤードに標語ポスターを貼り、注意喚起を行いました。その結果、今は100%輪留め設置が継続しています。



### 4. 【安全対策促進のための内部監査】

- 当社基準の内部監査員資格を持つ従業員が職場を監査し、指摘、改善案の提案まで行い、改善につなげています。



### 5. 【重大災害を防止する教育の工夫】

- 回転体や刃物を使用する工程で、新人からベテランまで定期的に教育しています。
- 不安全行動をさせないために、スクアードストレート教育という悲惨な災害を映像で見せる方法を採用しています。

### 6. 【危険な高所作業の対策】

- ローリー車のはしごを上って生乳の受入検査を実施していましたが、安定した足場を確保するためステージを制作。ローリー車を横付けし、安全性を高めました。
- 洗浄のために高所で実施していたストレーナーの取外し作業を、配管を切り回して低所に移動し、高所作業を廃止しました。



## 安全の成果

- 安全意識が高まり、「次から気を付けよう」から再発防止の徹底になっています。
- 軽度のケガの撲滅まではもう少しですが、重大災害はゼロが続いています。

## 副次的効果

- 安全の取組みでライン停止回数が減り、生産性向上に寄与しています。
- 就活生に安全の取組みをPRし、入社希望が増えています。

取材年月：2020年11月

\* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。

近年は特にヒューマンエラー起因による労災の防止を強化

## 取組みのカテゴリ

転倒防止対策

高年齢労働者の労働災害防止

## 企業情報

所在地：栃木県  
従業員：1,416名

労働安全に関するコミュニケーション

## 背景

2013年小山工場の稼働が始まった年に比較的多くの事故が発生したことをきっかけに、まずは半数以上を占めていた設備起因（挟まれ・巻き込まれ）の事故を無くすために、半年間かけて設備を集中的に改善しました。その後、社内に安全衛生課を立ち上げることで、ヒューマンエラーによる労災事故の撲滅にも力を入れて活動を実施しています。

## 取組内容

1.【安全長靴の管理を強化することによる転倒防止対策】  
転倒の防止を目的として、安全長靴の管理を徹底しています。靴底の減りが激しいまま使用することが転倒の原因になってしまいます。安全長靴の置き方を工夫し、靴底が見えるように掛けて置くことで、靴底の減り具合が見えるようになり、交換時期が遅くならないように注意しています。



2.【高齢者の安全確保のための転倒対策】  
■ 高齢者の事故は重篤化に繋がりがやすい為、特に安全対策を強化しています。50歳以上の従業員を対象に体力測定、転倒防止対策を実施しています。反復横跳び・目を閉じて片足立ち・開脚測定を実施して、結果を基に個別に転倒防止指導を実施しています。



3.【従業員の安全意識向上のための安全8カ条策定】  
■ 入社と同時に安全8カ条の内容と注意点を動画で学んでいただきます。  
■ 安全8カ条：声掛けヨシ、停止確認ヨシ、操作手順ヨシ、保護具ヨシ、整理整頓ヨシ、運搬手順ヨシ、歩いて移動ヨシ、進行確認ヨシ  
■ 外国語のバージョンの動画も作成し運用しています。

## 安全8ヶ条唱和

- ①声掛け、ヨシ！
- ②停止確認、ヨシ！
- ③操作手順、ヨシ！
- ④保護具、ヨシ！
- ⑤整理整頓、ヨシ！
- ⑥運搬手順、ヨシ！
- ⑦歩いて移動、ヨシ！
- ⑧進行確認、ヨシ！

安全確認。

ゼロ災でいこう、ヨシ！

## 安全の成果

- 労災件数は工場稼働初年度に比べ半数以下に低減しました。

## 副次的効果

- 安全対策をしっかり実施していることが評判となり、求人に対しての応募は増加傾向にあります。また、アルバイトの定着率も高水準を維持できています。

取材年月：2020年11月

\* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。

## 取組みのカテゴリ

安全衛生方針

緊急事態対応

## 企業情報

所在地：愛知県

従業員：390名

労働安全に関するコミュニケーション

腰痛防止対策

労働安全教育の工夫

外国人労働者の労働災害防止

## 背景

- 毎年、休業4日以上労働災害が発生するため
- 他拠点と比べて労働安全の取組みが遅れていたため

## 取組内容

### 1. 【トップマネジメントのコミットメント】

- 何よりも従業員の安全が一番であり、安全第一をトップマネジメントが常に言い続けています。提出されたヒヤリハットに目を通し、安全衛生委員会にも参加するなど積極的に労働安全の取組みに関与しています。労働安全対策には、お金が掛かるものもありますが、そうした考えから積極的に投資しています。今、業界に先んじてISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）を認証取得することを目標に取組んでいます。

#### 労働安全衛生方針 Occupational safety and health policy

当社は、以下に基づき労働安全衛生マネジメントシステムの継続的な改善を図り、労働安全衛生活動に対して協力していくことを約束します。  
We commit ourselves to continuously improve our occupational safety and health management system and be engaged in occupational safety and health activities under the following initiatives.

①、労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、継続的な労働安全衛生レベルの向上を目指します。

We will make a full use of our occupational safety and health management system so as to continue to heighten the occupational safety and health standard in the workplace.

②、労働安全衛生関係法令ならびに、その他の要求事項を遵守し、事業場の労働災害の防止に努めます。

We will comply with all laws, regulations and other requirements related to occupational safety and health and aim to prevent industrial accidents in the workplaces.

③、危険源を除去し、労働安全衛生リスクを低減する目的・目標を設定し、計画的な実行と見直しを行い、労働安全衛生マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

We will aim to remove hazard sources, set our objective and goals to reduce the risks to occupational safety and health, and continuously improve our occupational safety and health management system.

④、全従業員に対して意見を聴いて労働安全衛生に関する教育及び意識向上活動を実施します。

We will conduct activities to provide education to all employees so as to raise their awareness of occupational safety and health.

### 2. 【工場一斉の安全教育で従業員の安全意識向上とリスク低減】

- 労働災害を撲滅するためには、従業員の意識を生産性第一から安全第一に変える必要がありました。そこで、2019年から工場の稼働を1日止めて労働安全教育を行う「安全の日」を設けました。
- 具体的には、10個のプログラム（KYT、危険体験、備蓄品使用訓練、非常口スタンパラー、インフラ復旧訓練、放送訓練、机上訓練、地震体感、消火訓練、普通救命）を実施しています。
- 労働安全に関する会社の姿勢を示すことができましたし、従業員も真剣に取り組んでくれて、やって良かったという意見が多くありました。教育の効果を客観的に計るため、従業員アンケートを実施したところ5点満点で4.2点でした。アンケート結果をもとに内容を改善して、今後も継続していく予定です。

### 3. 【危険体感学習】

- 恐怖体験を実感させることで安全の理解度を高めるため、「安全の日」に何種類かの体感学習を実施しました。
- 具体的には、指に見立てた割りばしが粉碎される状況を体験する機械の巻き込まれ体感、圧延機に引き込まれる力を体感する挟まれ体感、滑りやすい床の体感、指差し呼称の有効性体感などを準備しました。
- 体感学習用の機材は、専門業者に依頼し、レンタルしました。
- 従業員の理解度も高まり、満足度調査でも高評価でした。



#### 4. 【自動昇降機で作業改善と腰痛予防】

- 当社では、小集団活動を継続して実施していますが、労働安全教育を積極的に進めてきた結果、安全をテーマにした改善が増えてきました。
- 工程によっては、重量物を取り扱う作業があり、体への負担が大きいものもありました。
- 小集団活動の成果事例として自動昇降機を使った重筋作業軽減の改善ができました。
- 「楽だくん」という機械で約30万円の投資でしたが、腰痛予防に効果を発揮しています。



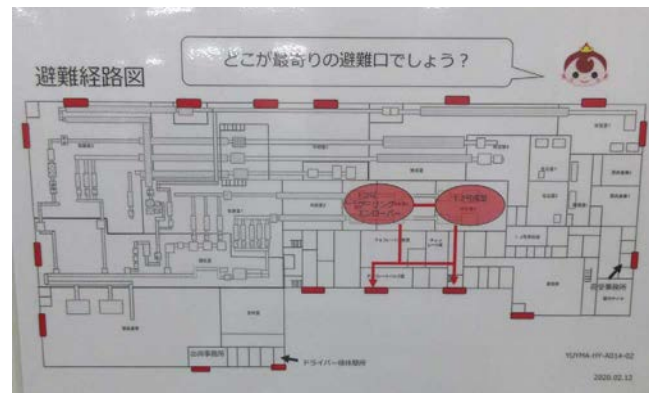
#### 5. 【用途に応じた13種類の手袋】

- 当社では、労働安全、食の安全、作業性の向上などで用途に応じて13種類の手袋を使い分けています
- 具体的には、耐熱用、清掃用（床用などさらに細分化）、製品に接触する作業用、切創予防用などで備品倉庫に識別できるよう5Sで管理を行っています。
- 見た目は違いますが、ルール遵守されているか分かりやすくするために手袋の色で識別できる工夫をしています。
- ルールに従った運用で、労働安全はもちろん、食の安全にもつながりました。今は、ルール遵守がかなり定着しています。



#### 6. 【緊急事態対応】

- 労働災害や火災発生時など、緊急事態で適正な判断、動きができるように様々な取り組みを実施しています。
- 具体的には、緊急事態発生時のマニュアルや対応手順の作成、これらをもとに模擬訓練を実施して検証、訓練後の手順の不備、見直しを確認し、手順を繰り返し更新しています。マニュアルは、1ページ1手順にし、写真や図を多く、文字を少なくして見やすさを配慮しています。
- 理解度を高める工夫として「非常口スタンプラリー」というイベントを実施しています。最寄りの非常口の認識向上につながっています。



## 7. 【労働安全活動の見える化】

- 当社では、労働安全活動を活性化させるため安全衛生委員会を8つの部会に分けて活動しています。
- 広報部会は、入社3年目までの労災発生リスク軽減を目的に、高卒2年目社員が所属し、労災事案を分析し、私たちならこうするという内容を安全新聞にまとめてもらい、掲示しています。
- ヒヤリハット部会は、従業員全員、毎月提出を義務化し、提出書類は掲示して見えるようにしています。提出書類は工場長が全てに対策、指示についてコメントし、提出した人が対策の結果を記録しています。掲示されているので対応したかどうか分かるのでやり残し防止に繋がっています。
- 高リスクのものは、リスクアセスメント委員会にかけられ、費用をかけ本質的対策を行っています。
- 対策は成果に応じて換金及び社販に使えるユーラクポイントに還元されるシステムにして、活性化のための工夫しています。



## 8. 【外国人派遣労働者の安全対策】

- 当社では、外国人派遣労働者を雇い入れています。言葉や文化の違いで認識にギャップが生じないように対策を行っています。
- 入社時に日本語能力テストを実施して、コミュニケーションの問題点を把握し、配属するライン長に接し方などを伝達しています。
- 職場内の労働安全方針や社内の安全喚起の表示は英語を併記し、外国人でも分かるようにしています。
- 安全教育の資料は、英語に翻訳したものを準備、実施しています。また、理解度を高めるために映像の教材も活用して、知らない、分からないを無くす工夫をしています。
- こうした取組みもあり、外国人従業員のケガは発生していません。



## 安全の成果

- トップの方針、安全教育の取組みで従業員の安全意識が向上している。
- リスクアセスメントに関するスキルが向上している。

## 副次的効果

- 安全の取組み含め、自ら課題を出し、解決し、部門間で連携する力がついてきた。
- 製品特性や機械・設備について従業員が深く知ることができ、作業方法の改善やスキルアップにつながり、毛髪クレーム低減や、生産性が向上している。

取材年月：2020年11月

\* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。

## 取組みのカテゴリ

高齢労働者の労働災害防止

ヒヤリハット

## 企業情報

所在地：東京都  
従業員：1,046名

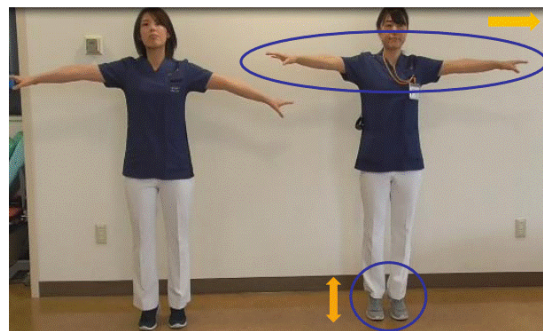
## 背景

労働災害防止の取組を長年継続して実施してきましたが、ゼロ災をなかなか達成できない状況にありました。そこで、労働災害の型を検証すると、転倒災害が常に最も多く、特にヒューマンエラー起因の事故撲滅の取組を考える必要がありました。そこで、中高齢従業員を対象に体力測定を実施したところ、身体の硬さとバランスに問題があり、転倒リスクが高い状況であることが判明、その対策を講じることとなりました。

## 取組内容

### 1. 【躓き転倒を防止するための業間体操】

躓き転倒防止と健康保持を目的として、柔軟性と身体バランスを強化する「業間体操」を新たに開発し、実施しています。特に工場で働く高齢者の転倒災害対策として始めましたが、今では管理部門を含めて全社的に取り組んでいます。取り組みを定着・維持させるために、閉眼片足立ち大会を開催するなどし、体操の効果を実感させるとともに、優秀者を表彰することで、従業員のモチベーションアップを図っています。



### 2. 【従業員からヒヤリハットを吸い上げるための気がかりメモ】

■ 従業員の安全意識の向上と、職場での危険箇所の把握を目的として、「気がかりメモ」の記入を年に数回記載してもらっています。作業中のヒヤリハットだけでなく、休憩室や動線などあらゆる場所での出来事を幅広く情報を収集することができました。従業員の安全意識の向上に繋がっています。

安全衛生気がかりメモ 年 月 日

所 属 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

【概要】

| いつ           | 年 | 月 | 日 | 午前 | 午後 | 時間 |
|--------------|---|---|---|----|----|----|
| どこで          |   |   |   |    |    |    |
| どんな作業の時      |   |   |   |    |    |    |
| どんな事が気にかかったか |   |   |   |    |    |    |

## 安全の成果

■ 本年度、転倒による重大な事故は発生していません。また業間体操の効果として、バランス力のアップ、健康保持に繋がっている実感があるとの話をいただきます。特に高齢者の方から好評をいただいています。

## 副次的効果

■ ヒューマンエラー撲滅の取組の一環として、5S活動を徹底した結果、作業手順が効率化されて生産性の向上に繋がりました。

取材年月：2020年11月

\* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。

取組みのカテゴリ

安全パトロール

労働安全教育

企業情報

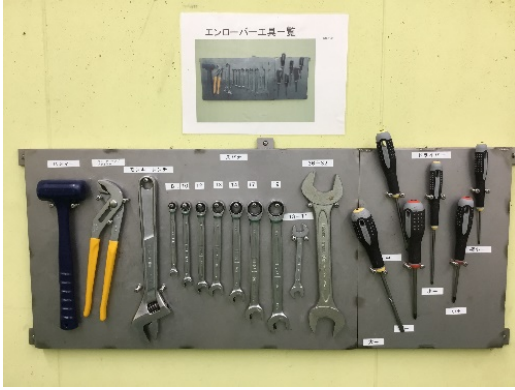
所在地：東京都  
従業員：3,907名

背景

1 0数年前、多くの労働災害が発生したことから、労働安全衛生の改善活動を強化するため、労働局長を経験した方に顧問に就任していただき、製造現場のパトロール、工場幹部や従業員の意識改革を実施することといたしました。  
また、代表取締役会長からのトップメッセージ「労働安全衛生標語『愛』」を発信し、労働安全衛生に対する取組みの一層の浸透・強化を図りました。

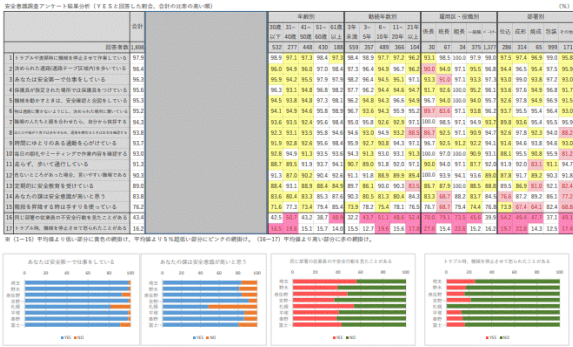
取組内容

- 1. 【安全で効率的な美しい職場にするためのパトロールの実施】  
■ 各事業所で顧問による労働安全衛生の講義を実施し、工場幹部や従業員の安全衛生に対する意識向上と活動のポイントの理解を深めました。機械災害の撲滅の他、特に5Sについての点検を強化し、モノの置き場、置き方の指導や事故の原因となるような危険源の除去・対策につなげています。
- 5S指導例：「洗い場の床は濡れるのが当たり前で、どう掃除するかを考える」のではなく、「そもそも濡らさないためにどうするかを考える」→シンクを深くするなどの工夫。



2. 【安全意識レベルを把握するための調査】

- 労働安全衛生に関する意識の現状把握を目的として従業員の安全意識調査を実施し、年齢、勤続年数、雇用区分、部署による傾向の把握と問題点の抽出に努めました。また、意識調査と同時に、部署内の不安全行動の実態も調査しました。その結果、勤続年数の浅い方だけでなく、役職者やベテラン社員にも不安全行動が見られることが分かり、役職者やベテラン社員に対して安全最優先であること、自身が模範となる行動を取ることを指導しました。安全衛生への意識レベル、傾向を把握することで、対象、ポイントを絞った適切な教育が実施できています。



## 安全の成果

- 各種の取組みの結果、労働災害は大幅に減少しています。特に、機械災害の撲滅に向け、安全パトロールで把握した不安全箇所の改善を実施したこと、従業員への安全最優先とする教育の実施等の効果もあり、機械災害が減少、また、現場の5 Sを推進したことで転倒災害が減少しました。また、他工場での好事例や不安全箇所の水平展開により、会社全体として安全で快適な職場づくりにつながられています。

## 副次的効果

- 安全パトロール時に5 Sの状況を確認することで、モノの置き場や置き方が標準化されるようになり、職場の整理整頓が進みました。その結果、職場の安全性が向上するとともに、作業のムダがなくなり、生産性の向上にもつながっています。

取材年月：2020年11月

\* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。